

# 相模原マンドリン倶楽部

## 第37回定期演奏会



第36回定期演奏会 2021年10月31日

2023年2月11日（土・祝）14:00 開演

相模女子大学グリーンホール 大ホール

後援：相模原市・相模原市教育委員会

## ♪ ご挨拶 ♪

本日はご多忙の中、相模原マンドリン倶楽部第37回定期演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。

相模原マンドリン倶楽部は1977年（昭和52年）の創部以来、今年で46年となり、社会人のマンドリン団体として県下では最大規模の合奏集団へと成長いたしました。昨年は新型コロナウィルス感染症の影響で演奏会を行うことができず、今年は1年半ぶりの演奏会となります。今回は、第Ⅰ部ではオーストリアゆかりの作曲家の作品を、第Ⅱ部ではドイツ人作曲家のマンドリンオリジナル曲とクラシック作品を演奏します。

冬の昼下がりのひとときをマンドリン音楽でごゆっくりお楽しみください。

## ♪ 演奏曲目 ♪

指揮：新井 義輝（客演）

### 第Ⅰ部 オーストリア（シュトラウスⅡ世とレハールのウィンナ・オペレッタ）

- |                                                               |                             |
|---------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 喜歌劇「ジプシー男爵」序曲                                              | 作曲：ヨハン・シュトラウス2世<br>編曲：新井 義輝 |
| 2. 喜歌劇「こうもり」より<br>チャールダーシュ<br>チクタク・ポルカ<br>ワルツ Du und Du       | 作曲：ヨハン・シュトラウス2世<br>編曲：新井 義輝 |
| 3. 喜歌劇「メリー・ウィドウ」より<br>第2幕オープニングとヴィリアの歌<br>Ballsirenen（舞踏会の美女） | 作曲：フランツ・レハール<br>編曲：新井 義輝    |

-----休憩15分-----

### 第Ⅱ部 ドイツ（マンドリンオリジナル曲とクラシック）

- |                                       |                                   |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 組曲 第2番                             | 作曲：コンラート・ヴェルキ                     |
| 2. ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」<br>第2楽章アダージョ・カンタービレ | 作曲：ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン<br>編曲：新井 義輝 |
| 3. ハンガリー舞曲第5番                         | 作曲：ヨハネス・ブラームス<br>編曲：新井 義輝         |
| 4. トッカータとフーガ 二短調                      | 作曲：ヨハン・ゼバスティアン・バッハ<br>編曲：新井 義輝    |

## ♪曲目紹介♪

### ●喜歌劇「ジプシー男爵」序曲 (Der Zigeunerbaron, ouverture)

作曲：ヨハン・シュトラウス2世 (Johann Strauss II ; 1825～1899)

ヨハン・シュトラウス2世の晩年の作品。ハンガリー人ヨーカイ・モールの小説を基に、ハンガリー人イグナーツ・シュニツツァーが台本を書き、ヨハン・シュトラウス2世が喜歌劇とした。失恋した主人公が「ジプシー男爵」を自称するところが題名の由来。なお主人公は最終的に男爵となり別の恋を実らせる。当時のオーストリア皇帝でありハンガリー王でもあるフランツ・ヨーゼフ1世がいたく気に入ったという。

### ●喜歌劇「こうもり」より、チャールダーシュ、チクタク・ポルカ、ワルツ Du und Du (Die Fledermaus)

作曲：ヨハン・シュトラウス2世 (Johann Strauss II ; 1825～1899)

「こうもり」は、ヨハン・シュトラウス2世の代表作といわれている。主人公である「こうもり博士」ことファルケは、かつて仮装舞踏会で酔っ払ったあげくこうもりの格好のまま友人に路上に置いてきぼりにされ、これに復讐しようとするというドタバタ劇。ドイツやオーストリアでは大晦日恒例の出し物となっている。ワルツ Du und Du は、「親しき仲」と訳されている。

### ●喜歌劇「メリー・ウイドウ」より、第2幕オープニングとヴィリアの歌、Ballsirenen (舞踏会の美女) (Die lustige Witwe)

作曲：フランツ・レハール (Franz Lehár ; 1870～1948)

本曲は、レハールの出世作。メリー・ウイドウとは「陽気な未亡人」のこと。パリを舞台に、老富豪との結婚後わずか8日で未亡人となった陽気な婦人をめぐる喜劇。ヴィリアの歌は、劇中この陽気な未亡人が故郷の風景を再現するといって歌うもので、しばしば独立して演奏される。

### ●組曲 第2番 (Suite Nr. 2 Für Zupfinstrumente Op. 31 Musik Für Schlichte Feierstunden)

作曲：コンラート・ヴェルキ (Konrad Wölki ; 1904～1983)

ヴェルキは、ドイツ生まれの作曲家でありマンドリン奏者であり、教育者という側面ももつ。マンドリンのための楽曲を多く作曲しており、本曲もその1つで、「素朴な祝典のための音楽」という副題が付されており、5曲から成る。

### ●ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」第2楽章アダージョ・カンタービレ (Sonate für Klavier Nr. 8 "Pathetique" c-moll Op. 13)

作曲：ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン (Ludwig van Beethoven ; 1770～1827)

「月光」「熱情」とともに、三大ピアノソナタと言われている。ベートーヴェン自身が名付けた数少ない曲の1つである。ベートーヴェン28歳ごろの作品といわれており、この曲で作曲家として名声を高めることになったといわれている。

### ●ハンガリー舞曲第5番 (Ungarische Tänze Nr. 5)

作曲：ヨハネス・ Brahms (Johannes Brahms ; 1833～1897)

「ハンガリー舞曲」は、ブラームスがハンガリーのロマ（ジプシー）の舞曲をピアノ連弾用に編曲（作曲ではない）した21曲の曲集であり、第5番は、チャップリンの映画「独裁者」の床屋のシーンで印象的に用いられているなど、最も有名なものである。

### ●トッカータとフーガ ニ短調 (Toccata und Fuge in d-Moll BWV 565)

作曲：ヨハン・ゼバスティアン・バッハ (Johann Sebastian Bach ; 1685～1750)

作曲家であり、オルガン奏者でもある、バッハの作曲した最も有名なオルガン曲である。ただし、作曲者がバッハでないという説もある。前半のトッカータ部と中盤から後半のフーガ部からなる。トッカータとは「打つ」「触れる」とか、オルガンやチェンバロの調子、調律を見るための試し弾きといった意味の言葉に由来し、鍵盤楽器の即興的・技巧的な形式のことをいう。フーガとは、「逃走」といった意味の言葉に由来し、各声部が1つ又は複数の主題を追いかける形式のことをいう。

(参考資料として、Wikipedia等より引用させていただきました。)

## ♪ 客演指揮者紹介 ♪

明治大学商学部、および東京音楽大学指揮科卒業。指揮を三石精一、久保田孝の各氏に師事。2003年よりプロ音楽家による音楽集団『エンバーミュージックハウス』を主宰。

音大在学中から各地の市民オペラやオーケストラ、マンドリンアンサンブル、吹奏楽、合唱など幅広い分野での指揮、指導にあたる。多彩なレパートリーをもち、作品の丁寧な読み込みや的確なアドバイス、メリハリのある音楽作りの姿勢や指揮ぶりなどにより器楽奏者、歌手から演出家にいたるまで絶大な信頼を得ている。

また、主にマンドリン音楽の作曲・編曲を手掛け、代表作「小組曲」などの作品が各地で度々再演されている。

## ♪ メンバーの紹介 ♪

◎トップ ○サブトップ ☆賛助出演

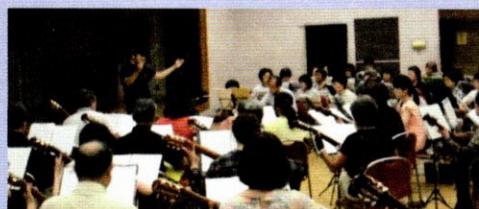
1st Mandolin	◎窪田成子 中重亜由美 吉岡直美	○山崎了三 仁尾真里 吉野昌重	石本友子 舟田徳穂	川崎紘子 木田絹子	桑田久美子 宮部美智子	佐藤陽平 森 陽子
2nd Mandolin	◎梅澤典子 大矢 利夫 福谷隆治	○饗庭裕子 金澤葉子 松本美千代	阿川陽子 京增万由美 宮原善子	綾部文子 児玉三保子	池田百合子 小貫カツ子	大沼和江 田嶋稔一
Mandola	◎寺田美千代 三木善二	○小竹由美 峯田福代	岡林誠士 三村乃之	末永浩二 宮下和子	野沢孝広	笛木和美
Mandolin-cello	◎藤田尚美 鈴木すみ子	○村田昌子 宮本皓永	飯田正男	小澤健二郎	辻 百合	中井顕成
Guitar	◎小林 徹 新田美佐子	○浦田富男 原田 治	赤羽 浩 福間悦子	加登文子 和田真紀子	田中厚子	中西茂樹
Contrabass	◎錦戸雅子	○加藤規康	鈴木保彦			
Percussion	☆土屋祐介	☆宮部裕美	☆野島充恵	☆金子詩代乃		

司会 ☆高橋理恵 (FM 江戸川)  
ステージ・マネジャー 野沢孝広 小竹義範

部長 小澤健二郎  
マネジャー 饗庭裕子 三木善二 大沼和江 浦田富男  
技術委員長 中西茂樹  
技術副委員長 原田 治  
部内指揮者 中西茂樹 小林 徹

## ♪ 練習風景 ♪

約 70 名の部員がおり、年齢層も広く、多様な職業に就いている忙しい人の集まりです。月 3 回の練習は、平均 80% 以上の高い参加率で、マンドリン音楽を楽しんでいます。夫婦参加の部員もおります。皆さんも仲間に入り演奏してみませんか。お待ちしています。写真はコロナ前の練習風景です。



## ♪ 第 38 回 (2023 年) 定期演奏会の予定 ♪

日時 2023 年 10 月 28 日 (土) 14 時開演

場所 相模女子大学グリーンホール 大ホール

詳細はウェブサイト (<http://sagamiharamc.sakura.ne.jp/>) に掲載致します。

問い合わせ先 小澤健二郎